

.....

日本放送協会 理事会議事録

(2022年 5月17日開催分)

2022年 6月3日(金)公表

.....

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

2022年 5月17日(火) 午前10時30分～10時45分

<出席者>

前田会長、正籬副会長、林専務理事、板野専務理事、
小池専務理事、伊藤専務理事、児玉理事・技師長、中嶋理事、
熊埜御堂理事、山内理事、安保理事、山名理事
高橋監査委員

<場所>

放送センター役員会議室

<議事>

前田会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 審議事項

(1) 退任役員の退職金について

2 報告事項

(1) 2021年度第4四半期 営業活動の状況

(2) 放送番組審議会議事録(資料)

3 審議事項

(2) 第1400回経営委員会付議事項について

議事経過

1 審議事項

(1) 退任役員の退職金について

(秘書室)

2022年4月24日付で退任した松坂千尋前専務理事、角英夫前専務理事、若泉久朗前理事、松崎和義前理事、田中宏暁前理事に対する退職金については、「会長、副会長および理事の退職金支給基準」に基づき、退職金を基準のとおり支給したいと思っております。なお、退職金支給基準第5条、第6条は適用しません。以上、審議をお願いします。

本件が了承されれば、本日開催の第1400回経営委員会に諮ります。

(会長) ご意見等がありませんので、原案どおり了承し、本日開催の第1400回経営委員会に諮ります。

2 報告事項

(1) 2021年度第4四半期 営業活動の状況

(視聴者局)

2021年第4四半期の営業活動の状況について報告をします。

まず、目標達成状況についてです。

営業業績の契約増加数については、3月末で契約総数は14.3万件的減少、衛星契約は4.5万件的減少となりました。公平負担については、支払率は80.7%、衛星契約割合は53.0%となりました。

また、訪問によらない営業の取次数については、新規契約取次は65万件、衛星契約取次は47万件となりました。今後、一層、訪問によらない営業への転換を強化していきます。

次に、年度別の受信料の収納状況についてです。

当年度分受信料収納額は、6,763億円となり、前年度10月からの受信料の値下げの影響等により、前年度比では106億円下回りましたが、年間計画に対しては上回りました。また、前年度分受信料の回収額は36億円、前々年度以前分受信料の回収額は28億円となりました。

続いて、訪問によらない「新たな営業施策」の状況についてです。

春の引っ越しシーズンに合わせ、インターネットのポータルサイト上などに、受信契約や住所変更のお届けをお願いするバナー広告や動画広告を掲載しました。また、「特別あて所配達郵便」については、送付方法やご案内の内容を変えながら、全国32都道府県で試行を拡大しました。NHKの価値や存在をご理解いただき、自主的にご契約をいただけるよう、引き続き改善に向けた取り組みを進めていきます。

本件は、本日開催の第1400回経営委員会に報告します。

(2) 放送番組審議会議事録（資料）

(編成局・国際放送局)

編成局と国際放送局から、中央放送番組審議会、国際放送番組審議会、地方放送番組審議会（関東甲信越、近畿、中部、中国、九州沖縄、北海道、四国）の2022年3月開催分の議事録についての報告。

3 審議事項

(2) 第1400回経営委員会付議事項について

(経営企画局)

本日開催の第1400回経営委員会の付議事項について、審議をお願いします。

付議事項は、議決事項として、「退任役員の退職金について」です。また、報告事項として、「2021年度第4四半期 営業活動の状況」についてです。

(会 長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

2022年 5月31日

会 長 前 田 晃 伸